

被害状況

第8回 災害対策本部会議資料

R7.8.20（水）15：00時点

【人的被害】

(死 亡) 4名 熊本市：男性1名

八代市：女性1名

甲佐町：男性1名、女性1名

(安否不明) 1名 熊本市：北区貢町で車両2台が流出し、1台から1名は脱出できたが、もう1名の男性は不明のため捜索中。

(重 傷 者) 2名

(軽 傷 者) 8名

【住家被害】

○ 全壊：8棟 半壊：41棟 一部破損：79棟床上浸水：2,377棟 床下浸水：2,772棟

【避難情報】

○ 避難指示：1市、1世帯、1名

【避難者数】

○ 6市町、8か所、73名

第8回 災害対策本部会議資料

R7.8.20（水）15：00時点

被害状況

【孤立集落数】

- 無し

※甲佐町：8月19日（火）17:00に孤立解消済み

【ライフライン及び通信の状況】

- 停電・通信エリアへの影響 無し

【罹災証明】

- 市町村の状況

«専用窓口設置» 13市町村

熊本市（8月12日～）、八代市（8月12日～）、玉名市（8月12日～）、宇土市（8月12日～）

上天草市（8月12日～）、天草市（8月13日～）、美里町（8月13日～）、玉東町（8月12日～）

長洲町（8月13日～）、甲佐町（8月13日～）、氷川町（8月13日～）、宇城市（8月18日～）

菊池市（8月18日～）

本部室の対応

○次回の災害対策本部会議 来週開催予定（日程は調整中） 於：防災センター201会議室

被害情報・避難情報 内訳

市町村	人の被害				物の被害					避難情報		避難者数	
	死者	不明者	重傷者	軽傷者	全壊	半壊	一部破損	床上浸水	床下浸水	避難指示		箇所数	人数
										世帯数	人数		
熊本市	1	1		7				78	62			2	2
宇土市								10	52				
宇城市							3	37	45			1	2
美里町			1	1	2	4	2	30	39			1	1
御船町								1	6				
嘉島町								3					
益城町								7	26				
甲佐町	2		1		2	32	39						
山都町													
菊池市									18				
合志市								5	19				
大津町													
菊陽町								4	7				
荒尾市													
玉名市					1		26	174	211	1	1	1	8
玉東町								34	22				
南関町													
長洲町								1	9				
和水町									1				
山鹿市									1				
阿蘇市													
南小国町													
小国町													
産山村													
高森町													
西原村													
南阿蘇村													
八代市	1				1			1,377	974			2	37
氷川町							2	95	201				
水俣市													
芦北町													
津奈木町													
人吉市													
錦町													
多良木町													
湯前町													
水上村													
相良村													
五木村													
山江村													
球磨村													
あさぎり町													
上天草市								351	268			1	23
天草市					2	5	7	170	811				
苓北町													
合計	4	1	2	8	8	41	79	2,377	2,772	1	1	8	73

被害状況**【県職員の被害】**

- ・県職員の被害なし。

【県立大学の被害】

- ・人的・物的被害なし。避難所は避難者がいないため11日夕方閉鎖。

【職員住宅の被害】

- ・職員住宅の被害なし。

【県庁舎及び各総合庁舎・保健所等の被害】

- ・県庁舎：新館1F駐車場で15cm程度の浸水発生、排水完了済。
南側駐車場で浸水が発生、排水完了済。
議会棟地下（書庫）の一部で小規模な浸水発生、排水完了済。
- ・総合庁舎・保健所：八代総合庁舎で7箇所、宇城保健所（犬舎）で1箇所雨漏り発生（防水テープ等での応急処置を検討中）。他の庁舎等は建物及び車両等には被害なし。
- ・防災航空センター・消防学校：被害なし。

【私立学校の被害】

- ・人的被害なし。
- ・物的被害は以下のとおり
熊本中央高等学校：本館地下冠水。食堂・柔道場・調理室・書道室等使用不能。管理棟雨漏り。
一部電気系統不能。寮床上浸水。グラウンド内クラブハウス浸水（合志市）。
（柔道場以外の排水完了済、復旧に向け準備中。本館地下の復旧等は2学期以降となる見込）
九州学院中学・高等学校：一部の建物で雨漏り発生。徳王グラウンド周辺で土砂崩れ発生（詳細は確認中）。
鎮西高等学校：寮で雨漏り発生。
ルーテル学院高等学校：校内で雨漏り発生。体育館玄関屋根の一部が崩落。体育館の一部で浸水発生、排水完了済。
秀岳館高等学校：校内で雨漏り発生。寮の一部が床上浸水等発生、排水完了済、復旧準備中。
専修学校熊本壺溪塾：校舎地下が浸水（詳細確認中）

【市町村庁舎の被害】

- ・大津町役場庁舎の屋上からの漏水により、庁舎内エレベーターが機能停止。現在、復旧に向け業者と調整中。業務継続に影響なし。

対応状況①

【市町村に対する人的支援（市町村職員派遣）】

- ・被災市町村の人的支援ニーズに対し、県市長会・町村会等と連携して、県内市町村からの派遣を調整中。
マッチングが整った団体から派遣を開始（8/20現在：八代市16名、天草市8名、宇城市6名、美里町10名、氷川町11名）。

【8月20日時点派遣中】

（単位：人）

派遣先 市町村	罹災証明交 付	住家被害認 定調査	災害ごみ 処理	保健師	計	派遣元 市町村
八代市	8	8			16	荒尾市2、菊池市2、合志市2、宇土市2、大津町1、菊陽町1、小国町1、芦北町2、湯前町1、相良村2
天草市		5	3		8	人吉市5、阿蘇市3
宇城市	4		2		6	水俣市2、山鹿市2、宇土市2
美里町			4	6	10	西原村2、あさぎり町3、和水町1、大津町1、菊陽町1、嘉島町1、湯前町1
氷川町	3		8		11	南関町1、大津町1、菊陽町1、小国町2、芦北町3、津奈木町2、球磨村1
計	15	13	17	6	51	

- ・被災団体における行政職員の負担軽減と、罹災証明書の受付・発行の迅速化を図るため、被災団体への行政書士の派遣について、県行政書士会と調整中。被災団体のニーズを踏まえ、準備が整った団体から派遣開始予定。

対応状況②

【市町村に対する人的支援（県職員派遣）】

- ・玉名市への情報連絡員（LO）、市対策本部支援員の派遣は13日で終了。
- ・上天草市への情報連絡員（LO）2名の派遣は18日で終了。
- ・各広域本部・地域振興局において、引き続き情報収集を継続中。
- ・被災市町村の人的応援ニーズを踏まえ、「住家被害認定調査業務」を重点的に支援するため、第1陣として18日から上天草市、天草市、美里町、甲佐町の2市2町に県からの応援職員を24名派遣中。明日21日から第2陣として、県職員合計27名を派遣し、21日から25日までの5日間活動する。
- ・さらに、25日以降も第3陣、第4陣を派遣する予定としており、派遣人数等の規模は状況に応じて調整する。

派遣先	派遣人数 (1日あたり)	派遣開始日	第2陣 派遣終了日
上天草市	7人	8/21(木)	8/25(月)
天草市	6人		
美里町	7人		
甲佐町	7人		
合 計	27人		

【市町村における財政運営・税の減免等】

- ・災害に係る地方財政措置等について、12日に通知を発出し、県ホームページに掲載済。
- ・災害に係る市町村税の減免・納税猶予について、13日に通知を発出し、県ホームページに掲載済。

【普通交付税の繰上げ交付】

- ・11日に災害救助法が適用された6市4町に対し、年額の1/4にあたる普通交付税9月交付分の一部（約3割）を、18日に現金交付（総額約111億円）※14日に法適用が発表された甲佐町については、総務省へ繰上げ交付申請済。
- ・14日に災害救助法適用が発表された甲佐町に対しても、同様に21日に現金交付予定（約2億円）。

対応状況③

【各消防本部の応援出動状況】

- ・八代広域消防本部からの応援要請を受け、水俣芦北広域消防本部、上球磨消防本部、人吉下球磨消防本部が出動。救急・火災事案に対する活動を実施。11日18：05に活動終了。

【各県防災ヘリの応援出動状況】

- ・相互応援協定に基づき、佐賀県、長崎県及び鹿児島県の防災ヘリが、上空偵察による情報収集活動、孤立集落の住民救助活動（13人）、けが人の救急搬送（1人）を12日に実施。
- ・佐賀県及び長崎県の防災ヘリが、孤立集落の住民救助活動（14人）及び物資輸送を13日に実施。

【私立学校への対応】

- ・引き続き、被害状況等の情報収集を行うとともに、文部科学省への報告を行う。被害額等を取りまとめ中。
- ・生徒の被災状況を照会し、必要な支援策を整理予定。併せて、被災した生徒が利用できる既存の支援制度について学校へ周知予定。

【被害のあった県庁舎及び各総合庁舎等】

- ・雨漏りが多数発生した八代総合庁舎について、当面の応急処置を行いながら令和8年度実施予定の壁面改修工事等での対応を行う見込み。

【県有施設（総務部所管分）における避難所開設状況】

- ・八代総合庁舎の避難者12名は11日17時時点で解消済み。

【県税の減免等】

- ・県税の減免、納税の猶予等について、各広域本部及び自動車税事務所に相談窓口を12日に設置。13日に県ホームページに掲載済。

【補正予算編成】

- ・庁内各部局に対し、災害対策補正予算について随時の情報提供を依頼済。

第8回 災害対策本部会議資料

R7.8.20（水）14：00時点

被害状況

【交通機関関係】

- 肥薩おれんじ鉄道：八代～日奈久温泉間の24力所で流木の流入や道床の流出の被害があり、八代～肥後田浦間で運休中。復旧時期未定。
- 路線バス
 - ・ 産交バス八代営業所 車庫内に配置の車両30台が浸水（修復可能か確認中）。事務所内床上浸水50cm、電気系統不通。他営業所より車両を配転し、13日（水）から八代市街地循環バス（3系統）のみ運行開始（その他11系統は運休中）。運休中の他系統の段階的再開に向けて調整中。
※詳細な被害状況は、産交バスにて調査中。
- タクシー：熊本市内において車両61台の被災を確認。八代市の4事業所、天草市の1事業所で事務所内が浸水、電気系統不通等（県タクシー協会からの情報。詳細は8/25頃判明見込み。）
- その他の交通機関（その他の鉄軌道、バス、航空、フェリー）については、概ね通常運行。



（肥薩おれんじ鉄道）
肥後高田駅近くの様子
（8/12 12時頃）

今後の対応

- 引き続き情報収集を行うとともに、必要に応じて情報提供を行う。
- 肥薩おれんじ鉄道については、今週中を目途に不通区間の代替バスを運行できるよう引き続き協議を進める。
- 産交バス八代営業所については、国への要望や県の支援策の検討を進める。

第8回 災害対策本部会議資料

R7.8.20（水）14：00時点

被害状況

社会福祉施設、医療機関等における被害状況（ ）書きは前回との比較

- 高齢者施設 100施設（+8） 熊本市、八代市、玉名市他 計13市町
一部損壊：4、床上浸水：72、床下浸水：24
- 救護施設 1施設（ ± 0 ） 八代市
床上浸水：1
- 児童福祉施設 32施設（+5） 八代市、熊本市、玉名市他 計9市町
床上浸水：20、床下浸水：12
- 障がい者支援施設 57施設（+19） 熊本市、八代市、天草市他 計10市町
一部損壊：4、床上浸水：34、床下浸水：19
- 医療機関 57施設（+3） 八代市、熊本市、天草市他 計10市町
床上浸水：42、床下浸水：15
- 薬局 41施設（ ± 0 ） 八代市、熊本市、天草市他 計6市町
床上浸水：33、床下浸水：8

※法面崩落：児童福祉施設3箇所、障がい者支援施設2箇所

第8回 災害対策本部会議資料

R7.8.20（水）14：00時点

現在及び今後の対応

【感染症対策】

- 「浸水家屋の消毒等の感染症対策」及び「ボランティア等への感染症対策」について、8/12、県HPに掲載。
- また、8/13、各保健所及び各市町村への「大雨災害に係る消毒等に関する説明会（リモート）」を実施。

【災害救助法関係（支援物資、避難所支援、応急修理、仮設住宅）】

- 8/13、災害救助法適用の市町村向け説明会を実施。
- 市町村からの要請に基づき県備蓄物資を提供。（これまでに、美里町：飲料水500ml×2,400本、防塵マスク、ブルーシート、土嚢袋 玉東町：飲料水500ml×840本、介護用日用品）
- 日本赤十字社熊本県支部各地区本部等から市町に救援物資を配布。（これまでに、緊急セット、安眠セット、タオルケットなど）
- 各避難所の状況把握を継続して実施中。空調、トイレ、1人当たりのスペースは適切に確保。
- 8/20、賃貸型応急仮設住宅、応急修理に係る市町村向け説明会を実施。市町村の準備が整い次第、受付を開始。
- 要配慮者等への宿泊施設提供事業（8/19～上天草市）及び被災者のための入浴支援事業（8/18～天草市、上天草市）の実施。

【その他の被災者支援】

- 災害ボランティア
8/15までに災害救助法適用市町のすべてにセンター設置 ※県HPで各災害ボランティアセンターHPを案内 ※火の国会議を連日開催中
ボランティアについては、県HP等でも募集。ニーズ増に対応して関係機関（企業・県立学校・私立学校）へ呼びかけを強化。
- 8/15、被災者向けに車両貸し出しの活動を行う日本カーシェアリング協会が、熊本市に拠点を設置し、受付を開始。
現在車両の寄付を呼び掛け。県としても、関係団体に協力を依頼するとともに、県HPで周知。
- 8/13より義援金受付中。8/18から熊本県共同募金会、8/19から日本赤十字社熊本県支部においても義援金受付開始。
- 8/13より被災者のペットに係る困りごとに対応中（チラシをHPやSNSに掲載、市町村に周知）
- 県公式SNS等で熱中症・エコノミークラス症候群に対する注意喚起を実施。連携協定企業(大塚製薬㈱)から、被災者の熱中症対策として清涼飲料水(500ml×3,120本)を無償提供（8/21に被災市町等に到着予定）。
- 被災者の健康管理のため、支援希望のあった被災市町に対して、県及び市町村の保健師による支援を実施。

第8回 災害対策本部会議資料

被害状況

【水道施設等の状況】

○断水について

- ・ 8月16日に水道※の断水は解消（夜間計画断水も終了） ※上水道・簡易水道等、水道法に基づき市町村等が設置する施設
最大断水戸数 3,182戸
- ・ 水道未普及地区の一部（甲佐町等）で飲料水の共同施設の被害による断水が発生（給水タンク等により対応中）

○停電による送水ポンプの停止、土砂崩れによる水道管の破損、水道施設への土砂流入、配水池への越水等による濁水等の被害

○13市町村の23地区で被害発生（熊本市、玉東町、長洲町、菊池市、御船町、甲佐町、山都町、美里町、八代市、氷川町、西原村、天草市、上天草市）

○水道施設復旧に向けた対応状況

- ・ 水道施設に流入した土砂の撤去、浄水場の洗浄、施設機器交換等を実施済
- ・ 予備水源、系統切替等による対応

【災害廃棄物処理の状況】

○災害廃棄物仮置き場の開設状況

8月12日～ 玉東町、宇城市、甲佐町 8月13日～ 玉名市、八代市、天草市、上天草市、氷川町
8月20日～ 山都町、美里町

搬入状況に応じ、仮置場を適宜増設・集約

なお、仮置場内での可燃ごみについて、地元自治体焼却炉で処分を進めると共に、必要に応じて広域処理を調整中

○その他市町村においては、通常どおり収集予定

【有害物質使用工場等の状況】

○重金属等の有害物質を使用している工場等からの流出被害情報なし

【環境生活部関連施設等の被害状況】

- 自然公園施設
 - ・ 矢部郷国民休養地（山都町）の歩道、東屋への流木侵入、栈橋の破損
 - ・ 天草ビジターセンター（上天草市）の歩道の一部損壊
 - ・ 千巖山園地（上天草市）の歩道の一部損壊
 - ・ 白嶽園地（上天草市）の歩道の一部損壊、園地湿地周辺で土砂崩れ

○その他 特定外来生物スパルティナ属の防草シートの破損（熊本市、宇城市）

現在及び今後の対応

【水道関係】

- 本復旧に向け、県内市町村等の水道事業者と国との連絡調整等を行う。

【アスベスト関係】

- 県内市町村、解体関係業界団体、熊本労働局にアスベスト飛散防止対策の徹底・協力を通知。
- 応急的措置としての防じんマスクの配布（市町村の必要数調査中。現在の県備蓄枚数1.1万枚）
- 被災地域を職員が巡回し、被災建築物の石綿含有吹付け材等の露出状況を調査中。
飛散のおそれがあれば建築物の所有者等に飛散・ばく露防止措置を要請。

【廃棄物処理関係】

- 引き続き、県内の災害廃棄物の発生及びその処理の状況について情報を収集するとともに、仮置き場設置等に関する助言、廃棄物処理の促進のため業界団体と市町村間の調整を行う。また、仮置き場におけるアスベスト飛散対策（散水、シート掛け等）について、職員が現場を確認し必要に応じて助言を実施。
- 災害廃棄物処理のために必要な情報提供を行うとともに、必要に応じて職員を現地に派遣し、現場での助言・指導を実施。
- 市町村等を対象に、災害廃棄物処理に係る補助金等説明会を本日開催（県庁本館地下大会議室）。

【消費生活関係】

- 災害に便乗した消費者トラブル防止のため、注意喚起を実施。
今後、消費者トラブルの情報を把握次第、県民に向けた注意喚起を行う。

被害状況

○中小事業者等

（商工会、商工会議所、中小企業団体中央会、商店街振興組合連合会、県工業連合会等に被害報告を依頼）

現時点において、931者（団体）から約61.7億円の被害報告があった。

※報告件数、被害額は暫定値であり、現在、調査継続中。

【商工業関連事業者のうち、災害救助法適用11市町の状況等】

	件数 (団体数)	被害額 (億円)	報告があった 被害内容
熊本市	121	2.8	・ 床上、床下浸水 ・ 地下テナントの浸水 ・ 各種商品、商材等が水没 ・ 出荷前の商品、在庫が水没 ・ 二輪、自動車が水没 ・ 各種機器、機械が水没 ・ 敷地内への土砂の流入 ・ 落雷による機器の故障
宇城市	17	1.2	
美里町	35	0.8	
玉名市	96	7.7	
玉東町	16	11.2	
長洲町	4	0.1	
甲佐町	56	2.4	
八代市	334	27.7	
氷川町	10	調査中	
天草市	124	4.9	
上天草市	63	1.8	



（熊本市：小売業・地下）



（玉名地域：製造業）



（八代地域：自動車整備業）



（天草地域：商工団体）

○誘致企業：全501社のうち、31社において雨漏りや浸水等の被害を確認。（調査継続中）

○採石業者：採石場の護岸や場内施設等が被災。

今後の対応

【相談窓口の設置】

- 県に特別相談窓口を設置。（相談件数：11件（融資制度、補助金や支援策等））
- 下記関係機関において、（特別）相談窓口を設置。
（相談件数：82件（融資制度、補助金や支援策等））
熊本県内全商工会・商工会議所（49商工会、9商工会議所）、熊本県中小企業団体中央会、熊本県信用保証協会、日本政策金融公庫熊本支店及び八代支店、商工組合中央金庫熊本支店（公財）くまもと産業支援財団内の熊本県よろず支援拠点

【被災事業者への支援等】（検討中）

- 金融支援について、現時点で既存の金融円滑化特別資金、小規模事業者おうえん資金、中小企業短期資金、生産性向上等緊急支援資金等の制度融資を利用できることを周知。
また、今回の被害に対応した新たな資金の創設を検討。
- 熊本地震、令和2年豪雨災害、新型コロナ禍に加え、物価高騰等の影響により、中小事業者の経営が極めて厳しい状況にある中、甚大な被害を受けた者が事業の再開・継続を断念することなく早期復旧ができるよう、国に対して、被災した施設等の復旧に活用できる補助事業の予算化及び県負担分に係る特別の財政措置、金融面や地域の雇用維持・確保、被災した商工施設の復旧に係る支援等を要望。

第8回 災害対策本部会議資料

R7.8.20（水）14：00時点

被害状況

1. 宿泊施設・観光施設等

- ほぼ全ての宿泊施設・観光施設等で営業を実施。
- 一方で、現在把握している限りにおいて、延べ11,000人以上の予約キャンセルが発生している。

【※これまで確認されている被害】

- 玉名市のホテルの建物内に雨水が流入するとともに、落雷によりエレベーターが停止（※閉じ込め等の人的被害はなし）するなどの被害あり。
- 熊本市、山鹿市、菊池市、山都町のホテルで一部雨漏りが発生。
- 天草市のホテルで、1階フロアが浸水し、営業を停止（※宿泊者は系列別ホテルへ退避済）。また、同市の別ホテルで浸水が発生。
※その他、別ホテルの敷地内では小規模な土砂崩れがあったものの、人的・物的被害なし。
- 上天草市のホテルの建物内に浸水が発生。また、同市のキャンプ場で孤立していた従業員・利用客（15名）については、消防等の救助により11日中に避難が完了。

2. 県有施設（指定管理）

- 熊本地震震災ミュージアムKIOKU、熊本県立劇場、熊本県伝統工芸館、野外劇場アスペクタについては、人的・物的被害なし。

3. 個別出先機関

- 博物館ネットワークセンターについては、人的・物的被害なし。
- 博物館類似施設のうち、宇城市不知火美術館で一部雨漏りが発生（※通常通り開館中）。
- 伝統工芸協会の所属会員へ聞き取り調査を行ったところ、現在把握している限りにおいて、工房への浸水等の被害が10件程度あり、一部では仕事ができない状況。

今後の対応

1. 被害情報の収集

- 引き続き、宿泊施設等の被害、宿泊キャンセル等の情報収集を行う。

2. 風評被害対策

- 宿泊施設等で予約キャンセル等が発生しているため、SNS等の広報を実施（8月13日～）。
- 併せて、県外事務所、市町村、県内観光事業者等と連携した広報の展開、福岡天神等でのデジタルサイネージ広告を行うなど、情報発信に取り組む。

第8回 災害対策本部会議資料

R7.8.20（水）14：00時点

被害状況

■ 令和7年8月10日からの大雨による農林水産業関連の被害額は、**15,104,062千円**※ ※今後変更の可能性あり

被害の状況を速やかに把握するとともに、基盤をはじめ営農継続・事業再開に向け、早期復旧の支援を行う。

1. 農畜産業への影響

被害金額 計 120,030千円

	概要	被害面積等	被害金額(千円)	地域
水稻・WCS	土砂流入による埋没、冠水等	1.4ha	1,426	熊本、宇城、上益城、玉名、八代、天草
大豆等	土砂流入等	0.05ha	7	宇城、上益城、菊池、玉名、八代、天草
野菜	ハウス浸水（トマト、トマト苗、キュウリ、イチゴ苗、アールスメロン等）	2.3ha	31,562	熊本、宇城、上益城、玉名、八代
	露地浸水・冠水（ナス、スナップエンドウ等）			熊本、玉名、八代
	土砂流入（ショウガ）			宇城
花き	ハウス浸水	調査中	調査中	上益城
果樹	土砂流入	1.22ha	5,558	八代、天草
その他	畳表の浸水	200枚	440	八代
畜産	畜舎の破損等	3箇所	40,100	宇城、上益城、菊池、玉名、八代
	家畜の死亡（牛）	30千羽	38,418	宇城
	家畜の死亡（鶏）			宇城、菊池
	生乳の廃棄			玉名
農業関係施設等	農業用機械の破損及び浸水等	4箇所	2,519	熊本、宇城、上益城、菊池、玉名、八代、天草
	共同利用施設等の浸水			八代、天草

※農畜産業については、被害面積及び被害金額が確定しているもののみを計上。
右側地域欄については、現在調査中のものも含めて記載。

2. 農地等への影響

被害金額 計 6,038,984千円

	被害状況	被害箇所数	被害金額(千円)	地域
田・畑	法面崩れ、土砂流入等	1,202箇所	1,685,481	熊本、宇城、上益城、菊池、玉名、山鹿、阿蘇、八代、天草
農業用施設	農業用道路の法面崩壊、農業用取水施設（頭首工）の損傷等	961箇所	4,353,503	熊本、宇城、上益城、菊池、玉名、山鹿、阿蘇、八代、球磨、天草

3. 林業への影響

被害金額 計 8,908,328千円

	被害状況	被害箇所数	被害金額(千円)	地域
林産施設等	苗木の流出、機械の故障、土砂流入、浸水	9箇所	128,300	熊本、上益城、玉名、八代、天草
林道施設	法面崩壊、路肩崩壊	254箇所	1,501,028	上益城、玉名、山鹿、阿蘇、八代、球磨、天草
林地	山腹崩壊、土砂流出	102箇所	7,279,000	熊本、宇城、上益城、山鹿、八代、天草

4. 水産業への影響

被害金額 計 36,720千円

	被害状況	被害箇所数	被害金額(千円)	地域
共同利用施設等	浸水、倒壊等	40箇所	調査中	熊本、玉名、八代
漁港	漂着流木等	10箇所	36,720	熊本、玉名、天草

5. その他

- ・卸売市場については、青果集荷業者選果場（田崎）の浸水（シャッター破損、冷蔵庫・昇降機の水没による故障等）が発生。
- ・農業研究センター畜産研究所・果樹研究所・アグリ総研において、漏水により設備被害等が発生。農業大学校及び農業公園において、落雷による設備被害等が発生。

第8回 災害対策本部会議資料

R7.8.20（水）14：00時点

被害状況と現在の対応状況

1. 農畜産業への影響



大豆冠水
【熊本市南区城南】



ハウス浸水
【玉名市天水町】



ナス冠水
【玉名郡玉東町】



選果場浸水
【天草市有明町大浦】



樹園地土砂流入
【天草市有明町大浦】



トマト苗冠水
【宇城市小川町】



トマト苗冠水
【八代市郡築】



畳表浸水
【氷川町】

現在の対応状況

営農対策

- R7.8.12 大雨被害に係る農林漁業者向け金融相談窓口を設置。
- R7.8.12 大雨被害に係る農作物技術対策の発出。
- R7.8.13 営農相談窓口を県内11か所の農業普及・振興課に設置。
- 現地技術指導の実施。

野菜苗対策PT

- R7.8.12 第1回検討会を開催(県、JA熊本経済連)
苗不足および対応(計画)状況の収集、対策技術(定植遅延等)について。
- R7.8.13 第2回検討会を開催(県、JA熊本経済連、熊本県園芸種苗(株))
供給可能な余剰苗(全国から供給連携含む)、トマト苗の事前調達について。
- R7.8.14 JA やつしろとの意見交換を実施(県、JAやつしろ他)
被害状況・生産現場での対応、野菜価格安定対策事業(トマト)・収入保険(イチゴ)の加入動向・必要な支援について。
- R7.8.14 第3回検討会を開催(県、JA熊本経済連、熊本県園芸種苗(株))
JAやつしろの対応について情報共有、トマト等の植替意向、県への支援要望。

支援策の検討

各地域の被害状況の把握に努めるとともに、過去の支援事例や水準を整理。被害を受けた農畜産業者の早期の復旧や営農継続に必要な予算・事業について、今後、国に支援策を要望。

第8回 災害対策本部会議資料

R7.8.20（水）14：00時点

被害状況と現在の対応状況

2. 農地等への影響



農地法面崩壊
【菊池市木庭町】



土砂堆積(用・排水路)
【八代市敷川内町】



通水状況(用・排水路)(8月14日)
【八代市敷川内町】



撤去作業中



排水機場の浸水
【上天草市松島町】

現在の対応状況

- 防災重点農業用ため池、地すべり防止区域の緊急点検について、「大雨特別警報」の発令(7市町)に位置する防災重点農業用ため池(326箇所)、地すべり防止区域(6箇所)の緊急点検を実施。
- 調査に当たっては県、関係市町、県ため池サポートセンター(県土地改良事業団体連合会)の3者が連携し対応。
- 法面の崩壊等が確認された防災重点農業用ため池においては、低水管理やブルーシートの設置等に対応。



高倉ため池(宇城市小川町)



高倉ため池(宇城市小川町)

- 農地及び排水機場を含む農業用施設等の被災状況調査を県、市町村、県土地改良事業団体が連携し、実施中。
- また、浸水により稼働不能の排水機場については、農林水産省所有の「排水ポンプ車」等を設置し、堤内側の強制排水を実施する体制を構築。
- さらには、迅速な復旧に向けた災害復旧事業の実施と再度災害防止に向けた排水対策を速やかに検討するため、「排水機場復旧・強靱化チーム」を設置。



排水ポンプ車(農林水産省)



チームと市、コンサルによる
対応方針の検討(8月19日)

第8回 災害対策本部会議資料

R7.8.20（水）14：00時点

被害状況と現在の対応状況

3. 林業等への影響



山腹崩壊
【上天草市松島町教良木川角】



山腹崩壊
【熊本市北区立田陣内】



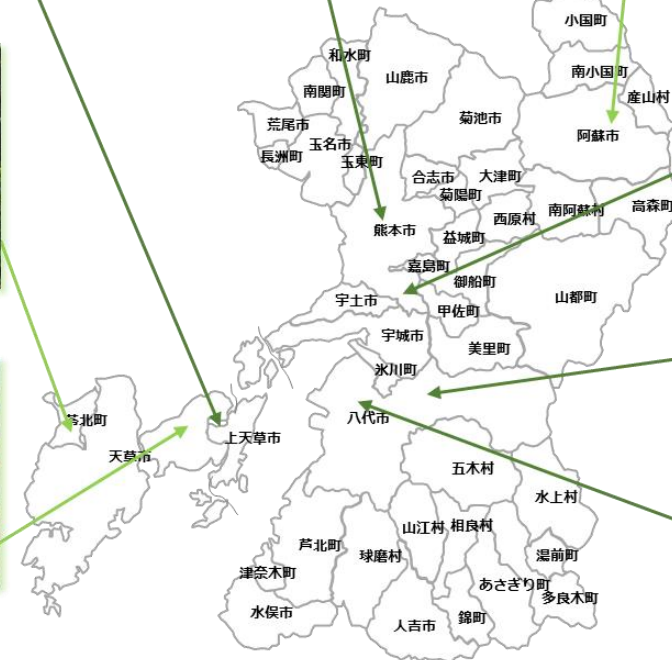
林道災害
【阿蘇市：釜割線1号】



林道災害
【苓北町：苓北天草線1号】



山腹崩壊
【天草市有明町赤瀬】



現在の対応状況

林道

- 各地域振興局において、管内市町村と連携し林道災害の調査を実施。
- 特に、調査が遅れている美里町に対しては、応援として8月18日から22日にかけて林業振興課から2名、宇城地域振興局林務課から1名を派遣し災害調査を支援。

林産施設等

- 各地域振興局において、管内の林業・木材産業等の事業者に対し被災状況を確認するとともに、被災事業者に対し、復旧に向けての相談等に対応中。
- 苗木流出被害については被害額等を算定中であり、復旧に係る補助事業等を検討中。

山地災害

- 県内全域において、山腹崩壊や土砂流出の被害及び、治山施設の被災状況について調査を実施。
- 8月14日、九州森林管理局のヘリ調査に同行し、山腹崩壊等の被害状況調査を実施。
- 8月18日現在、災害関連緊急治山事業で対応予定箇所は18箇所。



苗木流出
【熊本市南区城南町】



山腹崩壊
【八代市泉町下岳古屋敷】



山腹崩壊状況(航空写真)



山腹崩壊
【八代市興善寺町渡場谷】

第8回 災害対策本部会議資料

R7.8.20（水）14：00時点

被害状況と現在の対応状況

4. 水産業等への影響



漂流物防止フェンスの流出・倒伏
【白川河口】



あさり・ハマグリ保護区の柵の破損、流木の流入
【川口】

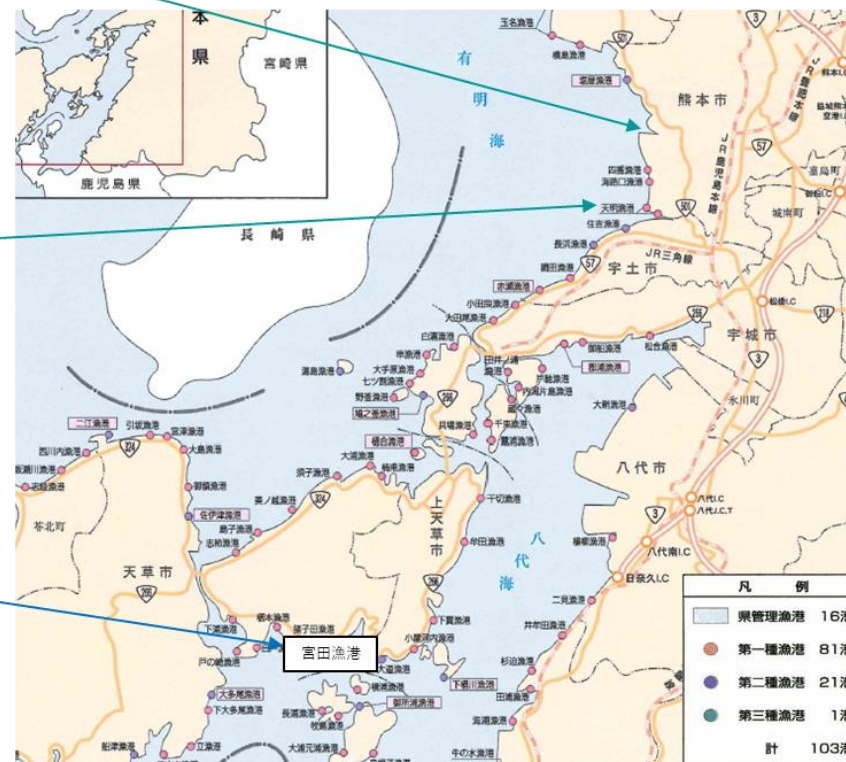


漁港周辺への流木等の漂流漂着
【宮田漁港・御所浦漁港沖】



現在の対応状況

- 有明海及び八代海の干潟における浮泥の堆積状況や流木等の漂着状況調査を実施。
- 流木については順次撤去を開始。
- 8月12日以降、漁場調査を実施し、あさり漁場等における流木の流入、あさり・ハマグリ保護区の柵の破損を確認。同日以降、早期の漁場の復旧に必要な予算の確保について、水産庁との協議を実施。
- 漂流物防止フェンスについては、破損等の状況を確認中。環境省予算の確保について、協議を開始。
- 海域漂流物は、国土交通省の環境整備船「海輝」「海煌」や県漁連等により回収中。
- 漁港内については、年間維持管理業者等による撤去を依頼。



第8回 災害対策本部会議資料

被害状況

被害件数1,432件、被害額約270億円（速報値）

※令和7年8月15日現在の被害件数等であり、今後変更の可能性あり。

施設別	県工事		市町村工事		合計	
	箇所数	金額（百万円）	箇所数	金額（百万円）	箇所数	金額（百万円）
①道路	322	10,046	195	1,743	517	11,789
②河川	691	11,987	67	549	758	12,536
③砂防施設	149	1,723	-	-	149	1,723
④急傾斜地 崩壊防止施設	1	150	-	-	1	150
⑤公園 （市町村管理）	-	-	7	837	7	837
合 計	1,163	23,906	269	3,129	1,432	27,035

※熊本市の施設被害は含まない。

市町村調査率：約1割

土砂災害	土砂災害（土石流、がけ崩れ） ※土砂流出により人家に被害があった箇所	35箇所
堆積土砂	宅地内の土砂の堆積	4市1町

第8回 災害対策本部会議資料

R7.8.20（水）14：00時点

今後の対応

◎県民の安全安心の確保を最優先に、社会基盤となるインフラの早期復旧を目指す。

【道路・橋梁・河川・土砂災害・下水道・港湾・都市公園】

○全面通行止：17箇所（県道17箇所） ※県管理分のみ

・理由：法面崩壊11箇所（県道11箇所）、路肩決壊等6箇所（県道6箇所）

・三本松甲佐線（甲佐町広瀬）の法面崩壊については、崩土除去を実施し、甲佐町広瀬の孤立解消。
甲佐町道の道路啓開も完了し、孤立解消に向けた県内全ての道路啓開が完了。

○木葉川（玉東町）の堤防決壊については、8/19から応急復旧に着手。

○これまでに国土交通省が八代市、宇城市、天草市、美里町、甲佐町、山都町、氷川町にTEC-FORCEを派遣。
大規模な土砂災害等については、8/16からヘリを使用した調査等に着手し、8/19から現地調査開始。

○引き続き情報収集を進めるとともに応急復旧に随時着手。

【堆積土砂】

○市街地等に堆積した土砂等の撤去に随時着手（八代市、宇城市、上天草市、美里町、玉名市）

【支援活動】

○「大規模災害時の支援活動に関する協定」に基づき、宇城地域振興局、上益城地域振興局、玉名地域振興局、
県南広域本部、天草広域本部が建設業協会各支部、熊本県測量設計コンサルタント協会に支援活動を要請し活動中。
宇城地域振興局が、熊本県法面保護協会に支援活動を要請し活動中。

○「災害時における車両等の移動協力に関する協定」に基づき、宇城地域振興局、天草広域本部が
一般社団法人ジャパンレッカー事業協力会に支援活動を要請し、道路啓開については対応完了。

○公道等に放置された水没車両については、国有地、県有地、市有地の提供など、国、県及び熊本市の連携した支援のもと、
一般社団法人ジャパンレッカー事業協力会が移動を進めている。

【住宅関係】

○被災者への住戸提供（県営住宅24戸）受付を開始。市町村営住宅についても、8市町72戸を準備。

（熊本市（35戸）、八代市（20戸）、荒尾市（2戸）、水俣市（2戸）、天草市（10戸）、山都町（3戸）、
玉名市（戸数調整中）、嘉島町（戸数調整中））

○市町村職員や建築技術者等に向けた、浸水被害住宅の復旧のための技術講習及び支援制度説明会を、8/21に開催予定。

第8回 災害対策本部会議資料

R7.8.20（水）14：00時点

被害状況

【人的被害】

○現在のところ、教育庁職員、教職員、児童生徒の人的被害の報告なし

【物的被害】（主なもの）

－学 校－〔県立学校13校、市町村立117校（うち熊本市立51校）〕

○八代中学：技術棟1階の技術室が床上浸水、フローリングが浮いている状態

○東稜高校：進路室が浸水し、同室内の電話回線が不通

○八代農業高校：体育館・クラブ室等が床上浸水、農場センター停電等

○熊本支援学校：集会ルーム床上浸水

○玉東町（玉東中）で体育倉庫・プール・農業用倉庫等水没

○上天草市（上小）、美里町（励徳小）で土砂崩れ

○小川工業高校：学校敷地内が膝上まで浸水し、実習棟が一部浸水

○天草拓心本渡校：畜舎法面の崩落

○松橋支援学校：一部教室床下浸水、冠水（校舎回り等）

○八代市（千丁小）、上天草市（阿村小）で床上浸水

○上天草市（松島中）で土砂流入 他

－国・県指定文化財等－〔17箇所〕

○熊本市：熊本城跡の一部土砂崩れ

○宇土市：宇土城跡北側法面の一部崩落

○美里町：二俣橋の一部損壊

○八代市：東陽地区めがね橋の一部損壊

○上天草市：千巖山の土砂崩れ

○甲佐町：陣ノ内城跡の一部土砂崩れ 他

○水俣市：徳富蘇峰・蘆花生家の軒先の漆喰落下

○天草市：祇園橋の欄干の一部崩壊等

－社会教育施設－〔7箇所〕

○豊野少年自然の家：施設敷地内で倒木発生

○八代市立図書館せんちょう分館：館内浸水

※天草青年の家避難所の開設状況：8/18～9/15まで予定（20名程度の受入れ）

○玉東町中央公民館：床上浸水

○上天草市中公民館：床上浸水

○八代市公民館：雨漏りによる天井落下等

○天草青年の家：グラウンド法面の土砂崩れ等 他

－社会体育施設－〔28箇所〕

○熊本県総合射撃場：ライフル棟の一部冠水

○松島総合運動公園：屋内体育施設床上浸水等 他

－その他－〔3箇所〕

○八代市（千丁給食センター）：設備故障、雨漏り等 他

【その他】

○その他、児童生徒の保護者・教職員の住宅浸水及び車の被害多数

今後の対応

○関係機関と連携し、人的被害の確認及び物的被害の状況等を確認する。

○学校及び社会教育施設等の状況把握及び情報の収集を行うとともに、文部科学省への報告を行う。

○本庁職員による現地確認及び学校再開に向けた通学路の安全確認を行うとともに、県立学校の応急復旧に随時着手する。

○被害の生じた国指定・登録文化財については、文化庁への報告を行う。

○未指定文化財の被害状況把握及び保護のため文化財レスキューを実施する。

第8回 災害対策本部会議資料

【知事公室】

R7.8.20（水）14：00時点

被害状況

○人的被害

- ・ JETプログラム参加者119名全員の無事を確認
- ・ 外国人留学生の所属する教育機関や外国人コミュニティ等からの被害等の情報なし【国際課】

○物的被害

- ・ くまモンスクエアについては被害なし（8/11（月・祝）のみ臨時休館）【くまモン課】

対応状況

○災害情報の発信

- ・ 県庁ホームページ内に大雨被害に関する特設ページを開設し、災害対策本部会議資料や道路情報、復興支援情報等を一括して掲載【広報課】
- ・ 熊本県外国人サポートセンターのHPにて、易しい日本語による「2025年8月10日からの大雨（おおあめ）について」を周知【国際課】

第8回 災害対策本部会議資料

R7.8.20（水）14：00時点

被害状況

【金融機関の被害】

- 指定金融機関（肥後銀行）の一部店舗（九州フィナンシャルグループ本社ビル（熊本駅前）、宇土支店、砥用支店）の駐車場等に水たまりがあるため、当該店舗のA T Mの利用を休止している。
→ （8月11日に発生。8／12に全て復旧済み）
- 指定金融機関及び収納代理金融機関のシステムに関する被害報告なし。

今後の対応

- 指定金融機関及び収納代理金融機関の状況を情報収集していく。 → （終了）

第8回 災害対策本部会議資料

R7.8.20（水）14：00時点

被害状況

【人的被害】

○所管施設における人的被害はなし

【所管施設被害】

○電気事業

①2ダム、②7発電所、③発電総合管理所のうち、

- ・船津ダム(美里町)駐車場に土砂流入の被害が発生
- ・船津ダム(美里町)への進入道路で土砂崩れがあり通行不可 → 8/14崩土撤去済み
- ・緑川第三発電所(美里町)は、機器の不具合により発電機停止中→ 8/19復旧済み

○工業用水道事業

- ・有明工業用水道(玉名市) 被害報告なし(停電のため一時(8/10 22:08~8/11 5:01)予備発電機で運用)
- ・八代工業用水道(八代市) 雨水浸入により攪拌装置4台のうち1台が停止(※運用には支障なし) → 8/18復旧済み
(停電のため一時(8/11 9:22~8/11 9:30)予備発電機で運用)
- ・苓北工業用水道(苓北町) 被害報告なし

○有料駐車場事業

- ・県営駐車場(熊本市中央区)については被害報告なし

今後の対応

- ・流入土砂の撤去及び所管施設の機器の復旧を進めていく

第8回 災害対策本部会議資料

R7.8.20（水） 14：00時点

警察の対応

【110番通報件数】

834件（道路冠水、床上浸水、床下浸水、土砂崩れ、車両水没、川流れ等）

【警察の活動状況】

要救助事案について関係機関と連携して救出救助活動や安全確認等を実施
（参考）

熊本市北区貢町における車両川流れ事案（搜索活動中）

【警察の活動事例】

- ・ 有明海沿岸において機動隊による安否不明者の搜索を実施



有明海沿岸における搜索状況



有明海付近における搜索状況

第8回 災害対策本部会議資料

R7.8.20 (水) 14:00時点

今後も継続して行う対応

- ・ 安否不明者の捜索・救出救助活動を関係機関と連携して実施（警備部・警察署）
- ・ 被災した上天草警察署松島交番に移動交番車を配置、地域の活動拠点として運用（生活安全部）
- ・ 被災地域への犯罪抑止対策として、本部地域課職務質問指導班パトカー及び機動捜査隊車両をそれぞれ派遣し、当面の間、パトロール・初動捜査態勢を強化（生活安全部・刑事部）
- ・ 広報県民課犯罪被害者支援室による関係機関と連携した遺族等支援を実施（警務部）
- ・ 被災して運転免許証を亡失された方の再交付手数料等、各種手数料の免除措置を実施（交通部・警察署）
- ・ 災害に乗じた悪質なデマ情報やフェイクニュースのサイバーパトロールを実施（生活安全部）
- ・ 許認可業務の手数料免除等（生活安全部）
- ・ 関係機関と連携した災害危険箇所の見直し及び検証（警察署）
- ・ 施設や車両損傷に伴う業務継続に向けた支援の検討（各部・警察署）